

1. 「地域密着型金融推進計画」の要約。

1. お客さまとの共存共栄関係の確立

便利で安心な金融機関としてお客さまのニーズを把握することに努め、様々な情報や金融サービスを提供し、お客さま信頼度No.1の信用金庫を目指します。また、地域の情報等を活用し地域社会への貢献をまいります。

- お客さまアンケートの実施
- 情報提供サービス、問題解決型セールス
- 地域社会への貢献・還元・諸活動への参加・協力

2. ライフサイクルに応じたお客さま支援

(1)企業のお客さまに対する支援

企業にも人間と同じように起業期、成長期、安定期、成熟期といったサイクルがあります。たきしんは、そのライフサイクルに応じて、公的機関（商工会議所等）と連携した支援を目指します。

- 創業・新事業支援融資等制度融資の有効利用及び提携機関との連携強化
- コンサルタント機能やソリューションビジネスの確立
- M&Aや後継者問題への対応
- 外部機関（中小企業再生支援協議会等）を活用した事業再生支援

(2)個人のお客さまに対する支援

- 住宅ローンや教育ローン、退職金運用、年金等の相談業務の充実
- 少子高齢化を踏まえた新商品の開発

3. 中小企業に適した資金供給手法

- 担保・保証に過度に依存しない融資等への取り組み
- 設備投資時の動産担保融資
- 売掛債権担保融資の活用
- 新融資手法（コベナンツ付融資、知的財産担保の有効活用等）の検討及び公的機関との連携推進

4. 人材の育成と活用

お客さまの高度で多様なニーズにお応えするため、職員に対し様々な資格取得を奨励し、知識の習得、目利き能力の向上等による有能な人材を育成し、有効活用を図ります。また、お客さまに対応する専門部署を整備して、組織としてお客さまを支援する態勢を整えます。